

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年12月12日 (2013.12.12)

【公開番号】特開2013-188619(P2013-188619A)

【公開日】平成25年9月26日 (2013.9.26)

【年通号数】公開・登録公報2013-052

【出願番号】特願2013-138361(P2013-138361)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 F

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月24日 (2013.10.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の図柄が付されると共に回動可能な複数の回動表示体が並んで配置される回動表示装置と、

遊技媒体を投入して行われる 1 回のゲーム毎に、特典役、当該特典役を除く一般役およびハズレの中からいずれかの役を選び出す内部抽選を行う抽選手段と、を備え、

前記複数の回動表示体の回動を開始させ、全ての前記回動表示体の停止操作が受け付けられると、1 回のゲームの結果が所定の表示部に導出される遊技機であって、

前記回動表示体の停止操作が受け付けられたときに、前記内部抽選の結果に基づいて前記複数の回動表示体に跨る図柄組み合わせが前記所定の表示部に表出されるように、前記各回動表示体の回動の停止を制御する回動停止制御手段と、

全ての前記回動表示体が停止状態となったときに、前記特典役および前記一般役のうちいずれかの役に入賞したか否かを判定する図柄判定手段と、

前記一般役には、チャンス役及びリスク役が含まれており、前記抽選手段による内部抽選にてハズレが選出されるハズレ確率に対して、前記チャンス役及び前記リスク役のいずれかが選出される合成確率がその「1 / 2」倍以上の比較的高い確率とされている遊技条件によって、対応する役絵柄が比較的高い確率で前記所定の表示部に表出されうるようにされているなかで、前記チャンス役に対応するチャンス役絵柄及び前記リスク役に対応するリスク役絵柄との両方が前記所定の表示部での表出対象となりうる有利不利移行可能状態での制御を実行可能な有利不利移行可能状態制御手段と、

前記特典役に入賞したときに、特典ゲームとして所定期間に跨って行われる第 1 特典ゲームを付与する制御を実行可能な第 1 特典ゲーム付与手段と、

前記有利不利移行可能状態において、前記チャンス役及び前記リスク役のいずれかが選出される合成確率が比較的高い確率とされているなかで、前記チャンス役絵柄が前記所定の表示部に表出されたとき、遊技者に有利な特典ゲームとして一定期間に跨って行われうると共に、前記第 1 特典ゲームとは異なる第 2 特典ゲームを付与する制御を実行可能な第 2 特典ゲーム付与手段と、

前記有利不利移行可能状態において、前記チャンス役及び前記リスク役のいずれかが選

び出される合成確率が比較的高い確率とされているなかで、前記リスク役絵柄が前記所定の表示部に表出されたとき、遊技者に不利な遊技状態を付与する制御を実行可能な不利遊技制御手段と、

遊技状態の移行を制御する遊技状態移行制御手段と、を備え、

前記遊技状態移行制御手段は、

前記不利な遊技状態において、前記抽選手段により前記特典役が選出されたときには前記第1特典ゲーム付与手段により第1特典ゲームが付与されうるにもかかわらず、前記抽選手段により前記チャンス役が選出されたとしても、前記第2特典ゲーム付与手段により第2特典ゲームが付与されないように制御する不利遊技制御手段と、

前記有利不利移行可能状態において前記不利遊技制御手段により不利な遊技状態が付与された場合であっても、当該不利な遊技状態において、前記抽選手段による内部抽選にて特典役が選出されることのないままで、該特典役が選出される確率の逆数の2倍以下の回数分だけゲームが消化されると、前記有利不利移行可能状態に復帰させる周期性有利不利復帰手段と、

前記有利不利移行可能状態において前記第2特典ゲーム付与手段により第2特典ゲームが付与された場合、当該第2特典ゲームが終了した後に、前記有利不利移行可能状態に復帰させる有利不利遊技ループ手段と、を有し、

前記リスク役絵柄が前記所定の表示部に表出されたとしても、前記第2特典ゲームが行われているときであれば、前記リスク役絵柄が前記所定の表示部に表出されたことに基づいて前記不利な遊技状態が付与されることなく前記第2特典ゲームが継続して行われうるようにした

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記抽選手段は、乱数を取得し、該取得された乱数に基づいて、前記内部抽選を行うものである

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

所定の音響演出が行われるスピーカ装置をさらに備える

請求項1または2に記載の遊技機。